近機大学 高専新聞
発行　近畿大学工業高等専門学校
三重県名張市春日丘7番町1
電話　0595（41）0111
URL　http://www.ktc.ac.jp/

新入生・編入生に聞きました

入学生

小川晃平君（名張市出身）
自動車部品の設計をしている父に憧れ、就職・進学で実績のある近大高専を目指しました。エキスパートの先生方に学び、ゲーム開発に関わる仕事に就くために5年間頑張りたいです。

清水大誠君（鈴鹿市出身）
父が工作機械のエンジニアをしていて、仕事を見た時に、将来はものづくりをしたいと思いました。設備が充実したこの近大高専で学び、人の役に立つ情報系の技術者になりたいです。

編入生

伊藤侑貴君（新潟県出身）
高校の先生の勧めもあり、進学実績のある近大高専を選びました。高校時代はあまり製図の時間が無かったのですが、絵や図を描くのが好きです。将来は建築家になろうと考えています。

水野明香音さん（大阪市出身）
以前から、就職を考えて高専に進もうと考えていました。名張は落ち着いたところで、日々楽しく過ごせています。情報処理の資格を取り、公務員試験に合格できるように頑張ります。

平成28年度入学式 学校長式辞

校長　村田圭治

本科入学生170名、4学年編入生40名、専攻科入学生18名、合計228名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。新しく近畿大学工業高等専門学校の一員になられた皆さんを、私たちは心より祝福、歓迎します。また、皆さんの勉学を今日まで支えてこられたご家族や関係者の皆様へ心より祝意を表します。

さて、近畿大学工業高等専門学校は昭和37年、近畿大学創設者・世耕弘一先生により「熊野高等専門学校」として熊野市に開校しました。その後、平成23年4月に名張市に移転・開学し、地域との連携を強化して、地域とともに歩んでまいりました。近畿大学の建学の精神は、『実学教育』すなわち「実際社会に役立つ実践的学問の教授」と、『人格の陶冶』すなわち「まず人格という器を創りそこに学問を注入していくこと」であります。また、近畿大学の教育理念は、「人に愛される人、信頼される人、尊敬される人を育成すること」にあります。

本科入学生の皆さん、将来何をやりたいのかをじっくり考え、モチベーションとなる目標を見つけてください。それが社長になることでも、甲子園出場でも、東大編入学でも結構です。個々の学生・専門・目標に応じた教育サービスと学生支援体制があり、素晴らしい先生・スタッフがいます。思う存分活用してください。精神的に落ち込んだ時には、担任やクラブ顧問、友達に相談し、一人で悩まないでください。

専攻科入学生の皆さん、編入学生の皆さん、これからの2年間を迎えるに当たって、就職・進学について既に明確な目標を持っているはずです。本校の教育環境と進路実績を創りあげているのは素晴らしい先生方です。皆さんは、安心して各コースや研究室の先生方に相談し、指導を仰いでください。必ずや、今思い描いている以上の進路を勝ち取ることができるはずです。とにかく教員を使いこなしてください。

入学生の皆さん全員が、活気にあふれた青春の一時期をこの近大高専で有意義に過ごし、5年後あるいは2年後、「近大高専に来て本当に良かった」と思ってくれると確信しています。本日は、ご入学おめでとうございます。

228人が新たな門出

平成28年度入学式

平成28年度入学式を4月7日に挙行し、新入学生と4年編入学生、専攻科入学生の計228人が新たな門出を迎えました。今年度は1年生170人（うち女子3人）、4年編入学生40人（同5人）、専攻科18人（同1人）で、移転6年目で初めて学生総数が定員を充足しました。

〈祝辞〉

亀井利克・名張市長
「社会に出て仕事を通じていくうえで必要なチームワークを身につけてください。近畿大学高専が掲げる『実学教育』を充実していくため、学生の皆さんにさまざまな仕事を経験してもらえる環境づくりの手伝いをします。全力でサポートしますので、全力で学生活を送ってください」

土佐博和さん（小島プレス工業株式会社専務取締役、本校第12期卒業生）
「私たちは、強烈に押し寄せるグローバル化の波の中で、いかに日本で生き残り、海外とどう勝負していくか、日々戦っています。皆さんも近い将来、そうした環境に入ってくることになりますが、学生生活を通じてグローバル化に対応できる人間力を育ててください」

◇

在学生総代歓迎の言葉・学生会会長　藤田紗季さん（5年）
「楽なことばかりではないですが、何も恐れず前向きに立ち向かっていく勇気があれば大丈夫です。日々なんとなく過ごすのではなく、1つでも夢中になれることを見つけ、有意義な5年間を過ごしてください」

入学生総代宣誓（1年生）・内藤大稀君
「私たちは、人の役に立つ研究者・技術者になりたいという目標を持って入学しました。さまざまなものが便利になるなか、人間にしかできないこと、人間だからこそできることがあると思います。日本を豊かに、世界で役立つ人材になるとともに、人間として成長し、真に人の役に立てるよう頑張ります」

村田校長式辞
「皆さんは学校が名張市に移転して最初の入学生です。5年前の昨日、東日本大震災が発生し、日本の科学技術の過信を知らしめることとなりました。しかし一方では、ノーベル賞の受賞など日本のレベルの高さを示す出来事もありました。産業界は日進月歩で、STEM（Science＝科学、Technology＝技術、Engineering＝工学、Mathematics＝数学）教育の使命は大きく、その教育を受けた人材が社会で求められています。人に愛され信頼され、尊敬できる人になってください。そして日本の成長の力となって活躍してくれることを期待しています」

◇

送辞・藤川詩織さん（都市環境コース4年）
「私たちがくじけそうな時、先輩方に励ましていただき、本当に感謝しています。学校生活やクラブ活動などで培った力を持って前進し、限りない未来を築いてください。私たちは皆さんを自指して頑張っていきます」

答辞・今井潤さん（電気電子コース）
「お世話になった方々への感謝の思いを忘れず、一度きりの人生を楽しんでいきたいと思います。5年間という時間をともに競い合ってきた最高の友人たち、支えてくださったたくさんの方々に感謝します」

「日本の成長の力に」

平成27年度卒業式

「平成27年度卒業証書・修了証書授与式」を、総合システム工学科137人、生産システム工学専攻7人が、社会人への一歩を踏み出すべく学び舎を巣立ちました。村田校長が各コースの代表者に卒業・修了証書を手渡し、在学中さまざまな活動に貢献した卒業生への表彰も行われました。

◇

村田校長式辞
「皆さんは、ものづくりの現場に移り、技術者の責任と必要性はますます高まっています。一人前の技術者となり、自分たちの目標を実現するため、知識や技術の習得に努めていきます」

平成27年度卒業・修了生 進路一覧（平成28年3月31日現在）

【就　職】

ジョンソンコントロールズ㈱	3
三浦工業㈱	1
フジシール㈱	2
アズビル㈱	1
㈱シマノ	1
村田機械㈱	1
三菱電機㈱　冷熱システム製作所	1
キャタピラーウエストジャパン㈱	1
宇野重工㈱	1
東海旅客鉄道㈱	1
アイシン精機㈱	1
三菱電機ビルテクノサービス㈱	4
京セラドキュメントソリューションズ㈱	1
コクヨ㈱	2
旭ダイヤモンド工業㈱	2
ダイハツ工業㈱	1
極東開発工業㈱	1
㈱日立ビルシステム	4
日清紡ブレーキ㈱館林事業所	2
ダイダン㈱	1
松田電気工業㈱	1
日本オーチス・エレベータ㈱	1
フジテック㈱	1
田辺工業㈱	1
㈱ヒップ	1
ダイキンエアテクノ㈱	2
㈱LIXIL	2
吉谷靴下㈱	1
日本自動ドア㈱	1
パナソニックシステムネットワークス㈱	1
㈱KSF	1
㈱ガイアートT・K	1
矢作建設工業㈱	1
奥村組土木興業㈱	1
㈱森本組	1
大豊建設㈱	1
日本基礎技術㈱	1
JFEシビル㈱	1
飛島建設㈱	1
㈱吉川組	1
㈱オカモト・コンストラクションシステム	1
鉄建建設㈱	1
㈱大阪真空機器製作所	2
東京ガス㈱	2
花王㈱	1
独立行政法人国立印刷局	1
ブラザー工業㈱	1
三洋化成工業㈱	1
東京電力㈱	1
NTTフィールドテクノ㈱	2
不二製油㈱	1
サントリーホールディングス㈱	1
三菱電機㈱通信機製作所	1
関西グリコ㈱	1
西日本旅客鉄道㈱	1
前田道路㈱	1
大鉄工業㈱	2
名張近鉄ガス㈱	1
MECテクノ㈱	1
キリックスグループ（ネッツトヨタ東名古屋）	1
東日本電気エンジニアリング㈱	1
ダイベア㈱	1
㈱フィリップスエレクトロニクスジャパン	1
㈱東芝　コミュニティ・ソリューション社	1
中本パックス㈱名張工場	1
㈱桑原組	1
王子製紙㈱春日井工場	1
南豊田病院	1
不二熱学工業㈱	1
伊藤ハム㈱	1
㈱エス・シー・エム	1
山九㈱	2
㈱ESNA	1
熊野市役所（消防官）	1
㈱日立国際八木ソリューションズ	1
㈱共同技術コンサルタント	1
計	95

【進学（現役）】

近畿大学	3
近畿大学工業高等専門学校 専攻科	17
国公立大学	
長岡技術科学大学	3
豊橋技術科学大学	6
岐阜大学	1
三重大学	1
和歌山大学	1
筑波大学	1
佐賀大学	1
その他私立大学	
立命館大学	2
愛知工科大学	1
東京理科大学	1
佛教大学教育学部通信	1
計	39

【専攻科・就職】

パナソニックシステムネットワークス㈱	1
三菱電機㈱通信機製作所	1
㈱オンデック	1
㈱ヤナギハラメカックス	1
FIXER㈱	1
計	5

【専攻科・進学】

和歌山大学大学院工学研究科	1
近畿大学大学院総合理工学研究科 東大阪ものづくり専攻	1
計	2

就職・進学率 100%

新任教員の紹介

教授　齊藤公博

本年度より電気電子コースを担当します齊藤と申します。長岡高専を卒業後、東京大学へ編入学、卒業後にソニー株式会社へ入社し、この3月まで28年間にわたり光ディスクの研究開発に携わってまいりました。この分野のトップレベルの技術に触れた経験を生かすとともに、高専や企業での経験を踏まえ、本学へ貢献できればうれしいと考えています。

講師　三崎雅裕

電気電子コースに着任しました三崎です。神戸大学で博士号（工学）を取得後、産業技術総合研究所（AIST）で約2年間の特別研究員を経験し、今年3月まで約8年間、神戸大学で助教をしていました。一貫して有機エレクトロニクスの研究・開発に取り組み、有機EL研究の国家プロジェクトにも携わってきました。最先端の有機半導体研究を通じて高専での技術教育に貢献できればと考えています。

講師　小野朗子

4月に着任しました小野です。大学では数学科に在籍し数学と情報学を、大学院進学後にリモートセンシング技術を学び、千葉大や宇宙航空研究開発機構などでは人工衛星データを用いた植生リモートセンシングの解析研究に携わりました。今年は1、2の数学と3年の「情報数学」などを担当します。学生の皆さんと一緒に色々学んでいきたいと思っています。

助教　坂東将光

情報コミュニケーションコースを担当します坂東です。大阪大学で修士、近畿大学で博士を取得した後、2年間研究員をしていました。2014年には3か月ほどリオデジャネイロにあるCBPFという研究所に滞在していたこともあります。量子力学を使った情報処理の量子情報処理が専門で、忠実なゲートを実現する理論的な方法や、幾何学的位相との関係を研究しています。よろしくお願いします。

「リケジョ」の魅力フォーラムで紹介

講演、ポスター発表など

本校が、県内にある鈴鹿工業高等専門学校、鳥羽商船高等専門学校、三重大学工学部と連携し、学生生活や就職など理系女子学生の魅力を紹介する「理系女子フォーラムみえ」を、昨年12月20日に津市のアストプラザで開催しました。

このフォーラムは、工業系などのいわゆる「理系女子」がどんな学生生活を送り、技術や能力を身につけるためにどんな努力をしているか、日頃の取り組み紹介を通じて、将来を考える中高生に理系分野へ興味を持ってもらうことを大きな目的としています。県内に事業所を持ち、女性社員が活躍する企業10社の協力と、三重県など関係機関の後援により、初めて開催することができました。

会場では、各校の女子学生による特徴的な取り組みや参加企業で女性が活躍している様子などを紹介するパネル・ポスター展示、現役女子学生と高専卒の女性社員による講演などを行いました。参加した中高生や保護者の皆さんは、女子学生や企業担当者からの説明を興味深く聞き、活発に質疑も行われていました。

「現場 de 県議会」開催

若者も意見交換

11月11日に本校で「みえ現場de県議会」が開催されました。この「みえ現場de県議会」は、多様な県民の意見を県議会に取り入れるために毎年開催されています。

貴重な体験と学習

国内・海外へ研修旅行

平成27年度の第2学年国内研修旅行を2月22日（月）から26日（金）まで学生147名で実施しました。行先は北海道とグアムでした。

〈北海道〉

22日は飛行機で中部国際空港（セントレア）から新千歳空港へ、初めての空の旅を経験した学生もいました。北海道の星野リゾートで23、24日とスキー・スノーボード研修を実施し、北海道の粉雪を堪能しました。朝食・夕食は好きなレストランでの自由食で、大変おいしく頂きました。25日には千歳アウトレットモール・レラで昼食後、恵庭・近畿大学バイオコークス研究所を約1時間見学し、貴重な体験・学習をしました。その後、夕食は札幌ビール園にてジンギスカン食べ放題。食べ過ぎとジンギスカンの煙の臭いで服がすごいことになっている学生もいました。札幌グランドホテルで宿泊し、点呼までの時間は自由散策も。26日は昼に自由散策を楽しんでいました。

素晴らしい粉雪と過酷な氷点下の世界、そしてとても美味しい食事を満喫し、新千歳空港からセントレア、名張へと、楽しい思い出を胸に帰ってきました。

〈グアム〉

研修内容は、語学研修（グアム大学）、歴史教育（太平洋戦争跡地等を巡る研修）、自然及び文化研修（グアム島内見学）、マリンスポーツ研修などで、学生43名と引率教員3名が参加しました。

高専名張祭

10/10～12

毎年恒例の「高専名張祭」が昨年10月10、11、12日の3日間、地域の皆さまなど多数のご来場のもと、盛大に行われました。

あらゆる年代の方に青春を感じていただこうと、「青春奪回」というテーマを設けて開催しました。前夜祭は、地域の各団体様によるダンスパフォーマンスや歌謡ステージなどで盛り上げていただき、打ち上げ花火でオープニングを祝いました。

2日目は学生ライブや仮装コンテスト、学生たちによるにぎやかな模擬店、クイズ&スタンプラリー、子ども向けアトラクションを集めた「わんぱく王国」など目当てに、保護者の皆さんや地元の児童生徒の皆さんも多数ご来場いただきました。

また、3日目は野外特設ステージで、若い世代を中心に人気のヒップホップアーティスト「AK・69」のスペシャルライブが行われ、3日間で一番の盛り上がりを見せていました。

これからも地域の皆さまとともにつくり上げる「高専名張祭」を通じ、活気あふれるまちづくりの一端を担っていきたいと考えています。

学校の良さ PVで伝える

今回は、公職選挙法の改正で選挙権年齢が18歳に引き下げられることから、テーマを「若者の声を県政に～地方創生と人口減少対策～」として本校から6名の学生と近隣の高校生7名、議員13名が参加し、若者の県内定着促進や地域の魅力向上などについて意見交換が行われました。

本校の良さが伝わる3分以内の動画作品（プロモーションビデオ）のコンテストを行いました。総勢45名から7作品の応募があり、審査員やSNSなどの得票数で評価が決まります。審査結果は昨秋の近大高専名張祭（前夜祭）のメインステージ上で、多くの来客者が注目を集める中での発表となりました。在校生だけが知っている近大高専の魅力を動画で表現してくれました。

コンテストで応募があった作品は動画サイト「youtube」で「近大高専PP実行委員会」で検索すると視聴できます。

熟練者から技能学ぶ場に

ものづくり工房

機械システムコース「ものづくり工房」では、ロボコンやソーラーカーなどこのづくり」に強い関心を持っている生を募集し、実習室のマシニングセンターや普通旋盤などの工作機械をはじめ、射出成型機や溶接機などを含めた加工機の基本的な知識や技能を熟練技能者の指導のもと少人数制で身につける活動をしています。また、受講学生は機械を使用するだけでなく、正常な運転を維持するために必要な全に関する知識も併せて学ぶとともに、習得した知識や技能の力試しとして国家試験である技能検定を積極的に受験しています。

松明調進行事に参加

東大寺二月堂の修二会（お水取り）で使う松明調進行事に参加したいまつを畿内の「松明調進行事」に、本校からも毎年学生が参加しています。今年も3月12日に1年生（現2年生）20人が参加し、旧笠間小学校までの約10㎞を歩き、地元の「笠間の郷を愛する会」の皆さんからイノシシ汁やおにぎりのもてなしを受けました。

ら約100人とともにたいまつを担ぎ、山道を歩いて東大寺を目指しました。

早朝、まだ夜も明けきらないうちに極楽寺（名張市赤目町一ノ井）を出発し、未舗装の山道を上って宇陀市へ。

クラブ活動　主な成績

（昨年10月～今年4月）

【柔道部】
第38回全国高校柔道選手権大会三重県予選
男子団体　準優勝（決勝・対四日市中央工業、3人残し負け）
男子個人　優勝
66㎏級　瀬古真一朗

【陸上競技部】
第18回東海高校新人陸上競技選手権大会
400㍍H　11　7位
57秒17　南地晶哉
棒高跳　6位
4㍍40　中西海斗
三段跳　4位
14㍍09　河出杏實

【ソフトテニス部】
東海高校選抜大会
男子団体　5位
男子個人　岩﨑・服部ペア　2回戦敗退
三重県高校新人大会
男子団体　2位
男子個人　岩﨑・服部ペア　3位
全日本高校選抜大会
団体1回戦：2－1立命館守山（滋賀）、同2回戦：1－2能登（石川）

【サッカー部】
三重県高校サッカー新人大会
3位（準決勝・対四中工0－3）

【野球部（高校）】
第35回三重県高校野球一年生大会三重県大会準決勝敗退（対宇治山田商1－3）
第68回秋季東海地区高等学校野球三重県大会2回戦敗退（対海星2－10※7回コールド）
第63回春季東海地区高等学校野球三重県大会3位

市民公開講座

▽5月28日（土）
山本尚史・拓殖大学教授、地域経済を救うエコノミックガーデニング。※パネルディスカッションあり

▽6月25日（土）
駒田美弘・三重大学長、地方創生と大学の役割（仮題）

▽7月2日（土）
大西範和・三重県立看護大学地域貢献担当事兼地域交流センター長「夏を健やかに――熱中症予防についての基礎知識」

開始は午後1時半。参加無料。市民公開講座の参加申し込みは本校事務部☎41・0111へ。

本校の最新情報はホームページで
http://www.ktc.ac.jp/

近畿大学高専　検索